

(様式3)

女性農業者活躍促進計画

実施主体名	姫農－Menou
取組	(1) 女性農業者グループの活動支援
構成員数	12人(うち、女性の人数:12人) (令和3年4月時点)

1 事業実施方針

姫農－Menou は、印旛地域(佐倉市、八街市、印西市、栄町、成田市、富里市)の若手女性農業者(20～40代)12人の女性農業者グループです。

水稲や落花生などの露地野菜の生産が盛んな印旛地域で、水稲、野菜、果樹、花き、農産物加工等の農業経営をしています。

農家の高齢化や後継者不足の地域が多い中、印旛地域は新規就農や親元就農をしている若手が増えてきています。その中でも結婚を機に就農する女性もおり、男性社会の中で表に出ない女性農業者が数多くいます。

最近では産直ECなど消費者と直接取引する場面も多く、消費者目線のきめ細やかなサービスは女性が得意なこともあり、女性の役割はますます大きくなっています。

姫農はSDGsの目標でもあるジェンダー平等やフードロスなどの取組みや印旛地域の農業の発展、姫農ブランド野菜を確立するため、本事業に応募いたしました。

(注) 具体的に記載してください。

2 女性農業者活躍に向けた実施体制

姫農－Menou では、事務局を会長宅に置き、規約を定め、会長、副会長、会計、監事の役員を置き、活動にあたっています。

定例会、学習会の実施や共同プロジェクト、マルシェなどの担当を決め、それぞれ打合を行い、実施しています。

定例会などの場所は、印旛合同庁舎で、学習会の内容など、千葉県印旛農業事務所改良普及課の支援を受けています。

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者(女性1名以上を含む)の氏名を記載してください。

3 女性農業者活躍のため実施している取組及び今後の取組

(1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組) 新規会員（女性農業者）の勧誘 マルシェの実施 乾燥野菜作りプレ体験会	女性1名加入（2020年度）	
(今後の取り組み)		
1) 新規会員（女性農業者）の勧誘 マルシェの実施	1) 年間女性1名（目標） 年2回実施（目標）	
2) 印旛地域男女共同参画推進会議での事例発表	2) 年1回実施（目標）	
3) 若手女性農業者セミナーでの事例発表	3) 年1回実施（目標）	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組)		
1) 定例会の開催（会の活動や地域農業の状況に関しての情報交換を通じて、活動の活性化、会員の定着を促進した。）	1) 偶数月実施（2020年度）	
2) 関係機関（千葉県印旛農業事務所）での学習会等の実施を通じた関係性・ネットワークの構築	2) 8, 11月	
3) 青年団体（千葉県青年農業者会議）への団体としての参加	4) コロナで書面 （毎年1月に開催）	
4) 八街市産業まつりへの団体としての参加	4) 11月	
(今後の取組)		
1) 定例会の継続開催	1) 偶数月実施（目標）	
2) 関係機関（千葉県印旛農業事務所）での学習会等を通じた関係性・ネットワークの構築	2) 年2回（目標）	
3) 青年団体（千葉県青年農業者会議）への団体としての参加	3) 年1回（目標）	
4) 八街市産業まつりへの団体としての参加	4) 年1回（目標）	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性農業者の活躍に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取り組み)		
1) 学習会 (女性農業者の農業経営参画のため)	1) 8, 11 月 (2020 年度)	
2) 共同プロジェクト活動 (GAP・マルシェ)	2) 作業改善・販売拡大のため 10, 12 月 (2020 年度)	
3) 八街市産業まつりへの参加	3) 1 回 (2020 年度)	
(今後の取組)		
1) 学習会 (農薬の使い方等)	1) 年 2 回 (目標)	
2) 共同プロジェクト活動 (経営関係)	2) 年 2 回 (目標)	
3) 産業まつりへの参加・マルシェの実施 シンボルマークの活用での販売	3) 年 3 回 (目標) 事業でバリエーションの増えたシンボルマークの活用、PR 資材の活用	
4) 千葉県でさらに女性農業者を盛り上げるためのマルシェ実施の提案	4) 6 月に提案予定	

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の活躍推進対策事業を活用した取組の計画内容

(1) 地域の女性ネットワークづくり、女性グループ活動

【計画内容】

時期	内容 (対象者・方法等)	備考
2021 年 11 月	活動①シンボルマークのバリエーションを増やし、PR 資材を活用し、贈答用にも対応できるよう、マルシェでの PR 強化を図る。	
随時	活動・八街市産業まつりで、チラシ、ポスター等の PR 資材を活用し、新規勧誘を行うとともに販売を促進する。	
随時	・新規勧誘時に、PR 資材を活用する。 ・新規会員と一緒に産業まつりやマルシェ等で販売を行い女性農業者の確保・定着を図る。	

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	1 人
(新規確保女性農業者の内訳)	
自営農業就業者 1 人、雇用就農者	人、アルバイト・ボランティア等 人

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間 30 日以上従事の女性とします。農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。

(別表 3)

審査基準

	審査項目 (採点基準)
実現性	① 事業計画の妥当性 本事業を実施する背景や、本事業で解決しようとする事項等、産地として将来の姿まで含めた事業の全体方針について具体的に描かれているか。
	② 実施体制 事業を的確に実施するために必要な実施体制、事業設備等、役割分担及び責任体制が明確になっているか。
	③ 地域の把握・分析 事業計画作成段階における地域の女性や女性農業者の状況について十分に把握・分析されているか。
	④ 成果目標の水準 具体的な数値目標等が設定され、その目標が高水準かつ実現性があるか。
	⑤ 事業の継続性 女性活躍の推進に向けた活動が、本事業実施期間終了後も継続的に実施される見込みがあるか。
	⑥ 実施主体の適性 事業実施主体の能力（専門的知見の有無や当該地域との関係性等）や関係機関との連携状況等から総合的に判断し、本事業による取組が実現できるか。
広域性	○ 支援対象 特定の農業者のみを対象とする取組でなく、5名以上の農業者がグループに所属、又は5名以上の女性の施設利用者を対象とする取組であるか。
波及性	○ 活動の普及の可能性 本事業による取組について、他の地域に波及することが期待できるか。
確保人数	○ 女性農業者の新規確保人数 ※女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間30日以上の方を指します。